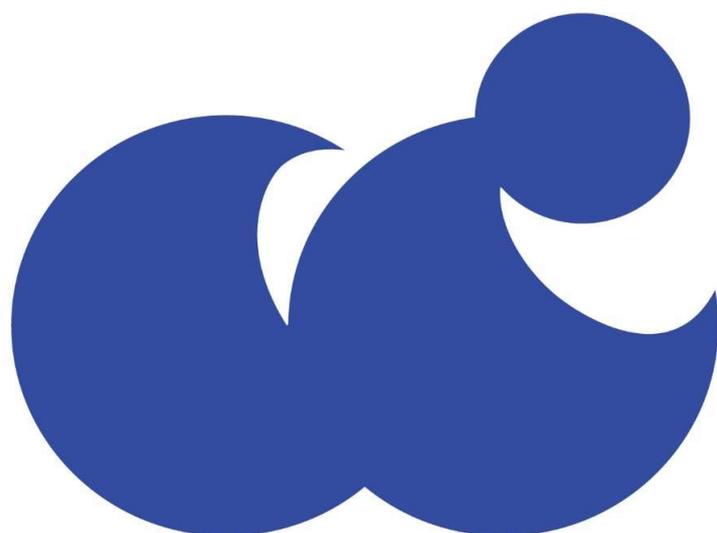


エコアクション21

環境経営レポート

第56期

(活動期間 : 2019 年 9月 1日 ~ 2020 年 8月31日)



MATSUJIRA

作成日 2020年11月4日

株式会社 松浦スチロール工業所

目次

- I. 事業概要
- II. 社是・社訓
- III. 環境方針
- IV. 活動体制
- V. 役割・責任・権限表
- VI. 活動結果
- VII. 各原単位及び不良率の推移
- VIII. 環境目標・計画・活動報告書(実績)(計画)
 - 第56期 環境目標活動報告書(本社工場)
 - 第56期 環境目標活動報告書(川尻工場)
 - 第56期 環境目標活動報告書(住吉工場)
 - 第57期 環境目標計画(本社工場)
 - 第57期 環境目標計画(川尻工場)
 - 第57期 環境目標計画(住吉工場)
- IX. 環境関連法規の順守状況
- X. 代表者の見直し

I. 事業概要

1. 事業所名 株式会社 松浦スチロール工業所

2. 代表者名 代表取締役社長 松浦 敏郎

3. 工場所在地

①本社工場(操業:2016年)

住所:静岡県榛原郡吉田町川尻907-1
電話:0548-32-0195、fax:0548-32-6360
敷地面積: 8,515.44㎡、建築面積: 3,463.93㎡
延床面積: 8,088.04㎡



②川尻工場(操業:1989年)

住所:静岡県榛原郡吉田町川尻892-1
電話:0548-32-1181 fax:0548-32-8907
敷地面積:14,760.96㎡、建築面積:6,858.24㎡
延床面積:12,241.98㎡



③住吉工場(操業:1970年)

住所:静岡県榛原郡吉田町住吉4655-1
電話:0548-32-4111、fax:0548-32-4112
敷地面積: 8,689.10㎡、建築面積: 5,758.34㎡
延床面積: 6,178.34㎡



4. エコアクション21責任者及び連絡先

環境管理責任者: 松浦令和(取締役)

連絡先(事務局): 住所: 静岡県榛原郡吉田町川尻907-1
和田真之 松浦里美(事務窓口)
TEL : 0548-32-0195 FAX : 0548-32-6360
e-mail: satomi-m@m-eps.co.jp

5. 主な事業内容 発泡スチロール製品の製造及び販売

6. 取扱品目

生鮮・保冷用搬送容器類、Fモールド用ブロック、電化製品の部材及び緩衝材、農業用資材、建築用資材、他

7. 事業規模

資本金: 2,000万円
総従業員数: 96名 (本社工場:39名、川尻工場:50名、住吉工場 7名)

8. エコアクション21 適用範囲

- ①当社の事業活動に関係する全ての業務
- ②当社が顧客に提供する製品及びサービス
- ③当社が管理する敷地・施設・機器

Ⅱ. 社是・社訓

「誠実」 人としてもっとも大切なことは誠実であり、誠実は信用を得る基であり、信用が発展の第一条件である。

「和」 経営は全員の総力の結集であり、人の和こそ企業の推進力である。和やかで明朗で活気ある職場を創ろう。

「啓発」 常に創意工夫を凝らし、より良い製品を、より安く、より早く、作ることに努力しよう。

「奉仕」 奉仕の精神を社業に生かし、より良い社会の建設に努力しよう。

Ⅲ. 環境経営方針

[基本理念]

株式会社松浦スチロール工業所は、社是「誠実・和・啓発・奉仕」の基本理念に基づき、「信用の会得」「総力の結集」「創意工夫」「社会貢献」に努め、企業活動において、社会的責任と地球環境の保全及び経営改善を推進し、資源循環型社会の構築に貢献します。

[活動指針]

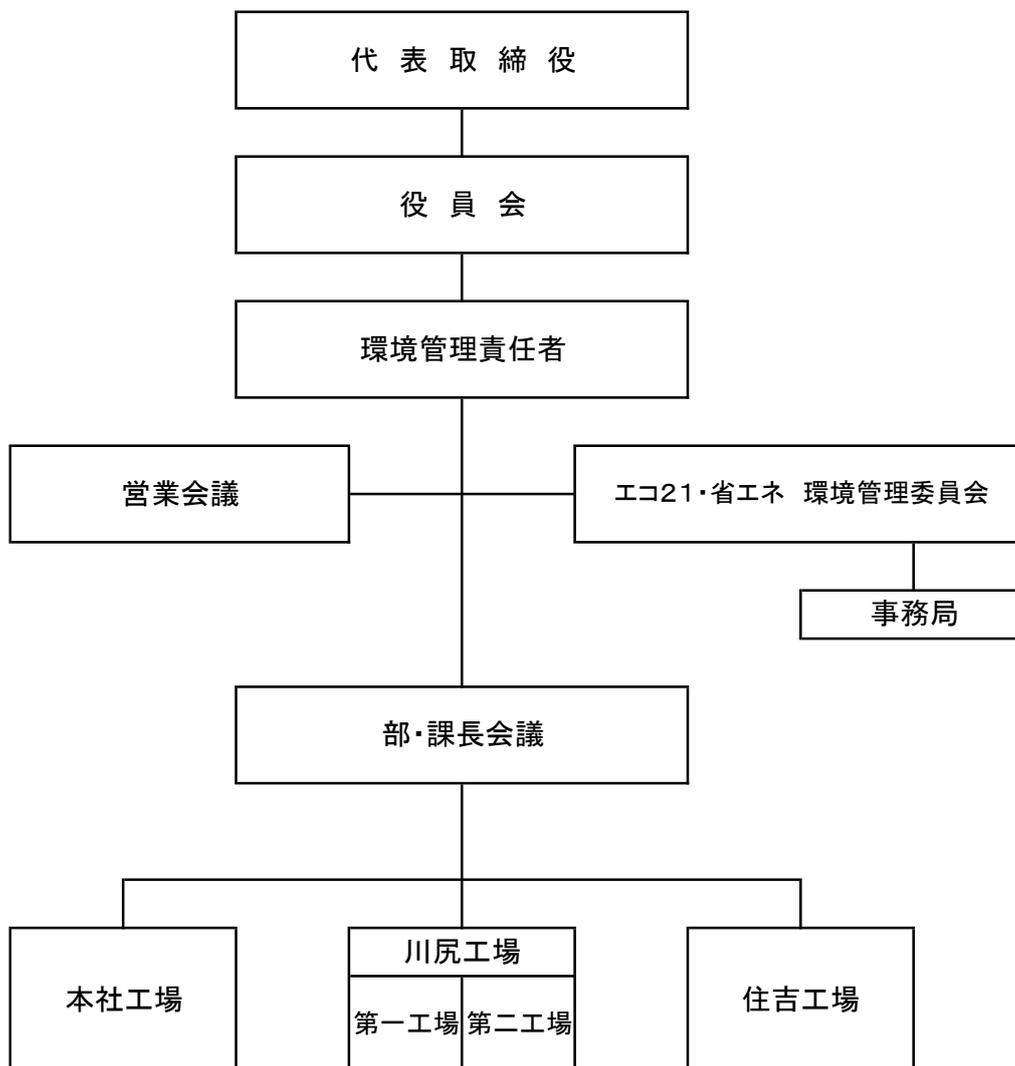
1. 関係法令、地域協定、当社が同意するその他の要求事項を順守します。
2. 不良品の発生防止と多様化するニーズ及び環境性能に適合した製品とサービスの提供に努めます。
3. 生産および販売活動における効率の向上と無駄の排除に努めます。
4. 省資源・省エネを推進し、CO2排出量低減に努めます。
5. 廃棄物の適正保管と3R(減量・再使用・再生)に努めます。
6. グリーン購入を推進します。
7. 本方針を基に活動の目的・目標・計画を定め、定期的に見直し、継続的改善に努めます。
8. 社内の教育・啓発活動を推進し、環境保全と安全衛生の意識向上に努めます。
9. 本方針及び環境レポートは一般に公表し、地域社会とのコミュニケーションの円滑化に努めます。

制定：2003年 1月20日
第4回 改定：2020年 9月 1日

株式会社 松浦スチロール工業所
代表取締役社長 松浦 敏郎

IV. 活動体制

1. 活動組織



2. 省エネ・エコアク21環境管理委員会

担当	区分	氏名
環境管理責任者	統括	松浦令和
環境管理者	本社工場	谷澤伸弥
	川尻第一工場	清水 真
	川尻第二工場	藤田孝之
	住吉工場	今村栄典
	営業	小塩孝史
	事務局	和田真之
事務局	事務	松浦里美

V. 役割・責任・権限表

担当	役割・責任・権限
統括責任者 (社長)	①エコアクション21活動に関する総括責任者 ②エコアクション21の実施における人材、設備、費用の用意 ③環境経営方針の策定と社員への周知 ④環境管理責任者の選任 ⑤目標・活動計画実績の評価、見直し、指示 ⑥外部コミュニケーションの対外的対応の判断 ⑦管理文書(EC)及び記録文書A(em)に記載されている該当文書の作成と承認 ⑧実施体制の構築
環境管理責任者	①環境経営マネジメントシステムの構築・管理 ②環境経営マニュアルの作成と役員、役職者、環境管理者への周知 ③環境管理者の選任 ④省エネ・エコ21環境管理委員会の開催と取り纏め ⑤管理文書(EC)及び記録文書A(em)に記載されている該当文書の作成と承認・確認及び見直し ⑥審査に関する対応(審査員の選任、日程調整、結果の処理・他) ⑦代表者への実績報告 ⑧環境負荷・取組の自己チェックリストの作成
環境管理者	①環境経営マネジメントシステム、環境経営マニュアルの理解 ②環境経営マネジメント目標・活動計画の作成と実行、各工場内の指導・周知 ③管理文書(EC)、記録文書A(em)・B・C内の該当文書の作成・見直し、作業手順書(em12)の承認 ④審査時のサイトツアーの対応 ⑤所轄官庁等への届出又は報告 ⑥部署内コミュニケーション
推進者 (全社員)	①環境方針の理解 ②環境経営マネジメントにおける目標・活動計画の理解と実施 ③省エネ・環境保全及び美化活動の推進 ④担当業務における環境記録の記入
事務局	①環境管理文書一覧と各環境記録一覧の作成と保管 ②省エネ・エコ21環境管理委員会の開催と議事録の作成 ③管理文書(EC)、記録文書A(em)・B・C内の該当文書の作成・見直し ④環境レポートの公表 ⑤審査手続き、審査時の対応 ⑥環境負荷・取組の自己チェックリストの作成 ⑦運営上必要な報告書類の作成及び連絡対応事項
省エネ・エコ21 環境管理委員会	①環境経営マネジメント目標・活動計画の確認と見直し ②省エネ法、県温暖化防止条例の取組対応 ③活動の進捗結果の確認と必要に応じて取組における包括的な見直し ④環境経営情報の入手・確認・周知対応 ⑤省エネ及び環境経営に関する勉強会
管理職(役員・部長等)	①省エネ及び環境経営活動体制の支援 ②環境管理者のフォロー

VI. 活動結果

1. 目標値と実績値（全工場）

期間：第56期（2019年9月01日～ 2020年8月31日）

削減対象項目	単位		基準期	目標値 / 実績値 / 評価		
			第54期	第55期	第56期	第57期
二酸化炭素総排出量 (②/①)	kgCO ₂ /kg	目標	2.615	前期目標値の1%削減		
		実績		2.497	2.472	2.447
評価			—	×	×	

* 電力の二酸化炭素排出量の把握には中部電力(株)から2017年度に教示された実排出係数を用いる。→ 係数 : 0.486

特定化学物質取扱量- メチルナフタレン(⑦/①)	kg/kg	目標	0.00654	0.00648	0.00642	0.00635
		実績		0.00682	0.00720	
評価			—	×	×	

燃料原単位(LPG換算) (⑤/①)	kg/kg	目標	0.602	0.596	0.590	0.584
		実績		0.626	0.664	
評価			—	×	×	

電力量原単位(⑥/①)	kwh/kg	目標	1.027	1.017	1.007	0.997
		実績		1.076	1.118	
評価			—	×	×	

水の総排水量(⑧/①)	m ³ /kg	目標	0.1017	0.1007	0.0997	0.0987
		実績		0.0950	0.0969	
評価			—	○	○	

廃棄物総排出量 (全量)	kg	目標	24,339	24,096	23,855	23,616
		実績		30,348	26,926	
評価			—	×	×	

EPS不良率(⑩/①)	%	目標	0.151	0.149	0.148	0.146
		実績		0.206	0.150	
評価			—	△	△	

グリーン購入 (事務エコ商品全般)	%	目標	86	87	88	89
		実績		78	77	
評価 (良:○ 可:△ 不可:×)			—	×	×	

*. ○前期対比・目標値とも達成、△は前期対比・目標値 同等又はどちらか達成、×は前期・目標値とも未達成。

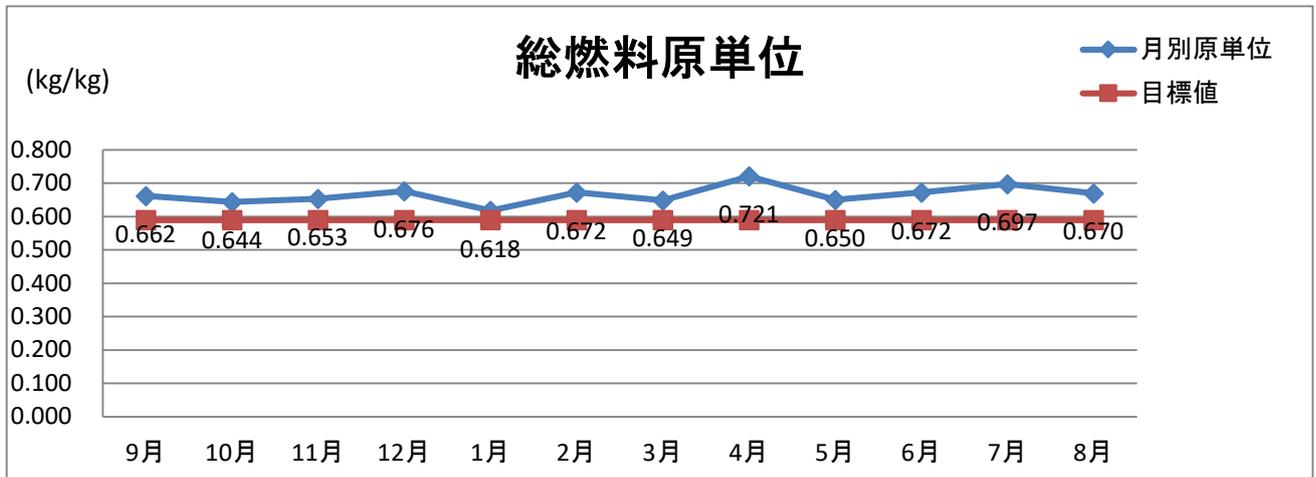
2. 使用・排出量実績（全工場）

項目	単位	実績比較		
		54期	55期	56期
① 総原料使用量	kg	3,158,660	3,140,570	2,842,375
② 二酸化炭素総排出量	kg-CO ₂	7,965,192	8,211,105	7,855,850
③ 重油総使用量	ℓ	1,677,085	1,738,370	1,661,088
④ LPG総使用量	kg	593,465	610,055	593,805
⑤ LPG・重油LPG換算総使用量	kg	1,900,624	1,964,981	1,888,495
⑥ 電力総使用量	kWh	3,244,510	3,379,990	3,178,882
⑦ 特定化学物質大気排出量(メチルナフタレン)	kg	20,662	21,420	20,460
⑧ 水の総排水量	m ³	321,335	298,312	275,533
⑨ 廃棄物総発生量	kg	24,339	30,348	26,926
⑩ EPS不良総発生量	kg	4,783	6,456	4,273

VII. 各原単位及び不良率の推移

1. 総燃料原単位(kg/kg) * LPG換算

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
月別原単位	0.662	0.644	0.653	0.676	0.618	0.672	0.649	0.721	0.650	0.672	0.697	0.670	0.664
目標値	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590	0.590

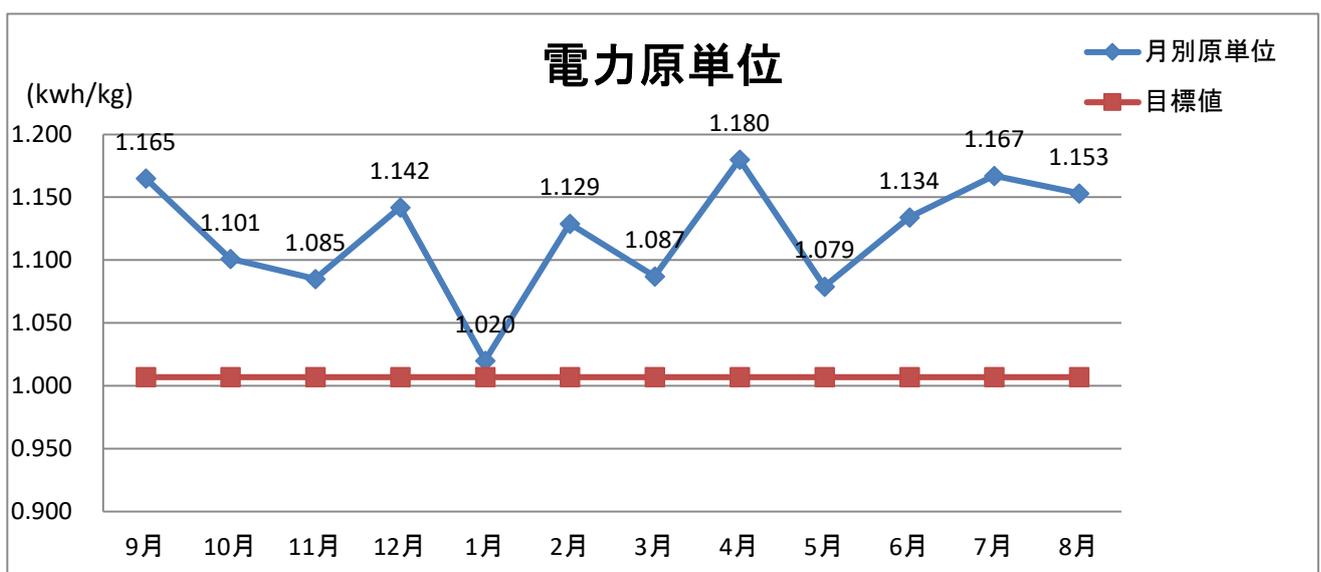


燃料と電力の原単位が全月で目標を達成できなかったのは、主に住吉工場の生産量が目標とした基準値と比較して大きく減少してしまったからです。住吉工場は生産していない夜間や休日の乾燥室のみでの稼働時間の比率が上がってしまうと原単位は必然的に悪化してまいります。



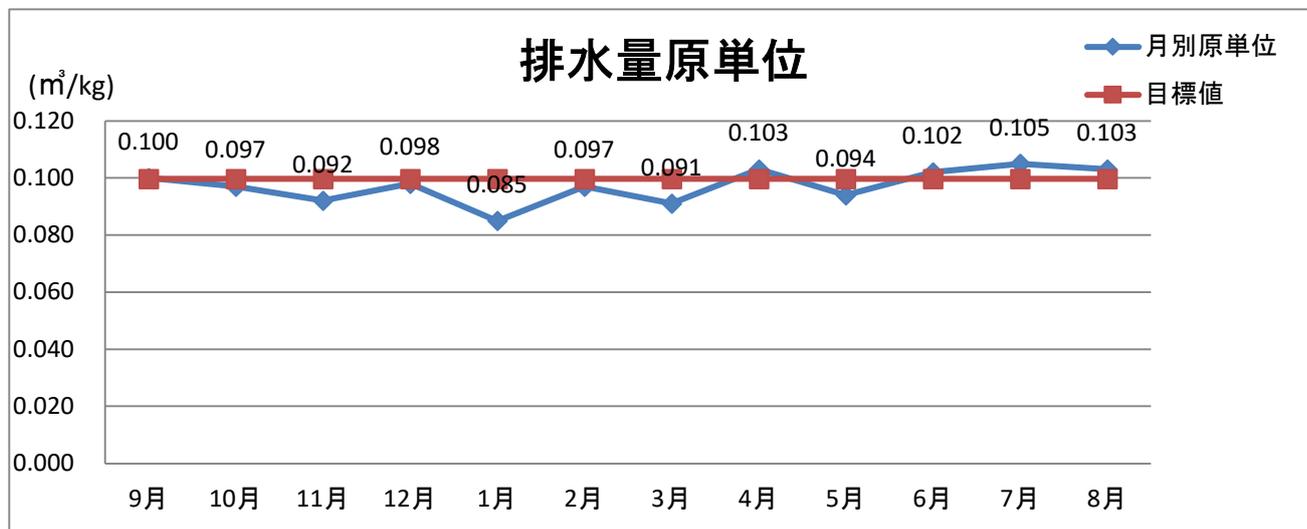
2. 総電力原単位(kwh/kg)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
月別原単位	1.165	1.101	1.085	1.142	1.020	1.129	1.087	1.180	1.079	1.134	1.167	1.153	1.118
目標値	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007	1.007



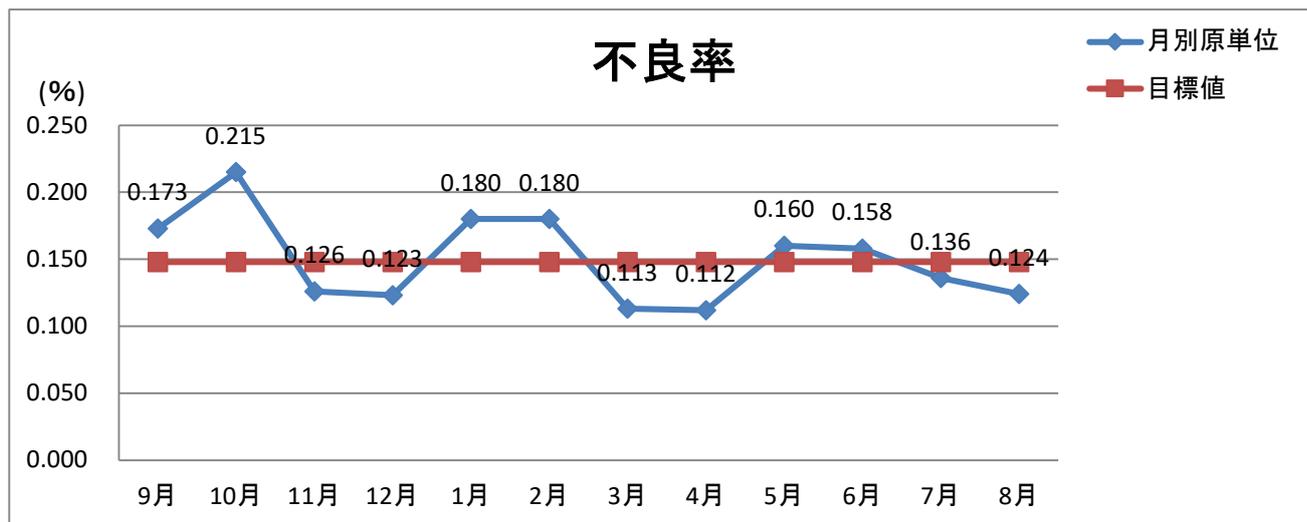
3. 総排水量原単位 (m³/kg)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
月別原単位	0.100	0.097	0.092	0.098	0.085	0.097	0.091	0.103	0.094	0.102	0.105	0.103	0.097
目標値	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100	0.100



4. 工場全体不良率 (%)

	9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	平均
月別原単位	0.173	0.215	0.126	0.123	0.180	0.180	0.113	0.112	0.160	0.158	0.136	0.124	0.150
目標値	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148	0.148



第 56 期 環境目標・計画・活動報告書 (本社工場)

作成日: 2019 年 9 月 13 日

承認 社長	確認 環境管理責任者	作成 環境管理者
		

	不良率 (型物)	不良率 ()	不良率 ()	不良率 ()	グリーン 購入率	燃料 原単位	電力 原単位	排水量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0.267%				76%	1.045	1.520	0.293	30,045kg
実績値	0.39%				75%	1.004	1.562	0.268	26,926kg

施策手段	担当	計画 実施	活動スケジュール															
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月				
不良の削減	消耗部品の定期交換	浅井	計画	<													>	
	「成型機日常点検」(106)(毎日)、整備	成型担当者	計画	<													>	
			実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
成型機定期点検(107)(1回/6ヶ月)、整備		計画							↔							↔		
実施									○							○		
グリーン購入品の推進	松浦里	計画	<														>	
実施			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
二酸化炭素排出削減	コンプレッサーダストフィルター清掃(1回/月)	浅井	計画	<													>	
	実施			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「エアコンフィルター清掃」(117)(1回/6ヶ月)	仲田	計画				↔								↔			
	実施						○								○			
	熱交換器プレート洗浄(1回/3ヶ月)	谷澤	計画			↔			↔			↔			↔			
	実施					○			○			○			○		○	
	ボイラー給水温度管理	谷澤	計画															
	実施																	
	金型メンテナンス	竹内	計画	<														>
実施			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
デマンド管理システム運用による消費電力管理(ピークシフト)	谷澤	計画	<														>	
実施			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
スチームトラップの管理、整備	谷澤	計画	<														>	
実施			○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
エアダスターの使用方法の見直し	山田	計画	<														>	
実施			○	○														
の排出削減	廃棄物の分別の徹底・記録管理	杉本建	計画	<													>	
			実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
			計画	<														>
水の排水削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れ確認	谷澤	計画	<													>	
			実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「地下水採取量記録」(121)、漏れ確認	谷澤	計画	<														>
			実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	クーリングタワーの運用管理	谷澤	計画	<														>
			実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
その他	「防災訓練」(em-05) 「緊急事態訓練」(em-06)の実施	全員	計画	↔														
			実施		○													
	「安全パトロール」(131)(毎月)	安衛委員	計画	<														>
			実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
	「騒音測定」(137)(1回/2ヵ月) 「エアコン簡易点検」(139)(1回/3ヵ月)	谷澤	計画	<														>
		仲田	実施			○	○				○				○			○
	「省エネ・エコ21環境管理委員会」(em-08)	環境管理者	計画	↔		↔		↔		↔		↔		↔		↔		↔
		実施		○		○		○		○		○		○		○		○
美化活動の実施(1回/4ヵ月)	環境管理者	計画		↔				↔					↔					
実施				○				○					○				○	

取組結果
 ・不良率は、グレー断熱材の不良が多発してしまっ。11月から成型機、金型が新しくなり断熱材の不良は減りました。U41吹出口の原料混ざり不良はメーカーと協議し、基準が緩和されたため8月より減少しています。
 ・燃料原単位は、前期実施したドレン配管への断熱材取り付けの効果が大きく目標を達成しています。
 ・廃棄物量の削減、水の排水削減、その他の施策もすべて実施できました。
 記入日: 2020年9月9日 

代表者コメント
 不良率が大幅に悪化していることは残念であった。原因を徹底的に追及し、不良率の改善に努めることを期待します。燃料原単位が目標達成は評価できます。引き続き日々の点検等怠らずに今後も省エネ活動を進めるようにお願いします。
 記入日: 2020年9月15日 

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布-環境管理者以上)

第 56 期 環境目標・計画・活動報告書 (川 尻 工 場)

作成日: 2020 年 9 月 16 日

承認 社長	確認 環境管理責任者	作成 環境管理者
		藤 清 田 水

	不良率 (型物1-A)	不良率 (型物1-B)	不良率 (型物2)	不良率 (ブロック)	グリーン 購入率	燃 料 原単位	電 力 原単位	排水量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0.170%	0.116%	0.120%	0.000%	83%	0.845	1.118	0.077	30,045kg
実績値	0.162%	0.130%	0.151%	0.042%	78%	0.847	1.094	0.078	26,926kg

※原単位は変動性で表示の目標値は型物生産比率88.5%(実績値)で算出

施策手段		担当	計画 実施	活動スケジュール														
				9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月			
不良の削減	消耗品の定期点検、定期交換	第一・第二製造	計画	<													>	
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計画		<															>
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
不良の削減	「成型機日常点検」(106)(毎日)、整備	第一・第二製造	計画	<													>	
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	計画		<															>
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
不良の削減	成型機定期点検107(1回/6ヶ月)、整備	第一・第二製造	計画				<>								<>			
	実施					○								○				
	計画		<															>
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
不良の削減	川尻A工場へのシューター設置	第一・第二製造	計画	<	>													
	実施			○														
	計画		<															>
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
グリーン購入品の推進		良知	計画	<													>	
二酸化炭素排出削減	コンプレッサーダストフィルター清掃(1回/月)	和田横山	計画	<													>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「エアコンフィルター清掃」(117)(1回/6ヶ月)	清水藤田	計画			<>								<>				
	実施			○										○				
	熱交換機プレート洗浄(1回/週)ボイラー給水温度管理	毛利清水	計画	<													>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	金型メンテナンス	増田隆	計画	<													>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	工場内照明器具の更新(LED化)	工場長	計画	<	>													
	実施		○															
デマンド管理システム運用による消費電力管理(ピークシフト)	和田藤田	計画	<														>	
実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
第一工場3FドライヤーAの更新	増田隆	計画								<>								
実施										x								
金型冷却ポンプ	毛利	計画								<>								
実施										○								
の排廃削減出棄減量物	廃棄物の分別の徹底・記録管理	清水	計画	<													>	
			実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○
水の削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れ確認	毛利新	計画	<													>	
	実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「地下水採取量記録」(121)、漏れ確認	毛利新	計画	<													>	
実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
工場総排出量の確認	環境管理者	計画	<														>	
実施	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
その他	「防災訓練」(em-05)	全員	計画	<													>	
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「緊急事態訓練」(em-06)の実施	安衛委員	計画	<													>	
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
	「安全パトロール」(131)(毎月)	藤田和	計画	<													>	
	実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
「騒音測定」(137)(1回/2ヵ月)	環境管理者	計画	<													>		
実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○		
「省エネ・エコ21環境管理委員会」(em-08)(1回/2ヶ月)	環境管理者	計画	<>		<>		<>		<>		<>		<>		<>		<>	
実施		○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	
工場周辺の美化活動(1回/4ヵ月)	環境管理者	計画		<>					<>				<>					
実施		○							○					○				

取組結果
 ・不良率は、第一A工場:8回、第一B工場:7回、第二工場:4回、ブロック:10回達成できた。
 ・二酸化炭素排出削減の施策はコンプレッサードライヤーの更新は今期できなかった。
 ・工場内照明器具の更新も予定通り実施し二酸化炭素削減に貢献できた。
 ・その他の施策で安全パトロール実施で色々な場所で改善が出来る。
 記入日:2020.9.16 

代表者コメント
 不良率は第一A工場のみが達成で他は未達成だったのは残念だが、目標値自体が高めに設定されたため未達成になったことは否めない。原単位については重油は未達成だったが、電力が達成できたことは日頃の活動の成果が実を結んだ結果で評価できる。省エネ活動も年々ネタ切れになっているが、それでも何かネタを見つけ更なる省エネになるように頑張っていきたい。
 記入日:2020年9月18日 

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布-環境管理者以上)

第 57 期 環境目標・計画・活動報告書 (本社工場)

作成日: 2020 年 10 月 7 日

承認 社長	確認 環境管理責任者	作成 環境管理者

	不良率 (部材)	不良率 (部材以外)	不良率 ()	不良率 ()	燃料 原単位	電力 原単位	水使用量 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0.450	0.19			0.984	1.53	0.278	26.657kg
実績値								

施策手段	担当	計画 実施	活動スケジュール												
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
			実施	○	未実施	×									
不良の削減	成型担当者	計画	<												>
		実施													
		計画	<												>
二酸化炭素排出量の削減	成型担当者	計画	<												>
		実施													
		計画	<												>
水の排水削減	谷澤	計画													
		実施													
		計画													
その他	全員	計画	<>												
		実施													
		計画	<												>
取組メ 結果	環境管理者	計画	<>												
		実施													
		計画	<>												>
社長評 価	小塩	計画	<												>
		実施													
		計画	<												>

記入日: (印)

記入日: (印)

* 環境管理者(計画・結果)→環境管理責任者(確認)→社長(承認)→事務局(保管・配布-環境管理者以上)

第 57 期 環境目標・計画・活動報告書 (川尻 工場)

作成日: 2020 年 9 月 16 日

承認	確認	作成
社長	環境管理責任者	環境管理者
		清水

	不良率 (型物1-A)	不良率 (型物IDS)	不良率 (型物1-B)	不良率 (型物2)	不良率 (ブロック)	燃料 原単位	電力 原単位	水使用料 原単位	廃棄物発生量 (全工場対象)
目標値	0.15%	0.30%	0.12%	0.12%	0.00%	0.830	1.073	0.087	26,657kg
実績値									

※原単位は変動性で表示の目標値は型物生産比率88.5%の場合

施策手段	担当	計画 実施	活動スケジュール												
			実施 ○ 未実施 ×												
			9月	10月	11月	12月	1月	2月	3月	4月	5月	6月	7月	8月	
不良の削減	消耗品の定期点検、定期交換	計画	<												>
	「成形機日常点検」(106)(毎日)、整備	計画	<												>
	成形機定期点検」107(1回/6ヵ月)、整備	計画	<												>
	第一A工場整列機の導入	計画			↔										
二酸化炭素排出量の削減	エア-漏れ箇所の撲滅	計画	<												>
	熱交換器プレート洗浄(1回/週)	計画	<												>
	ボイラー給水温度管理	計画	<												>
	金型メンテナンス	計画	<												>
	デマンド管理システム運用による消費電力管理(ピークシフト)	計画	<												>
	川尻工場誘導灯の更新(LED化)	計画		↔											
廃棄物排出量の削減	金型冷却ポンプの更新	計画							↔						
	実施	実施													
水の排水削減	廃棄物の分別の徹底・記録管理	計画	<												>
	実施	実施													
	計画	計画	<												>
水の排水削減	「水道水使用量記録」(120)、漏れの確認	計画	<												>
	実施	実施													
	計画	計画	<												>
その他	「地下水採取量記録」(121)、漏れの確認	計画	<												>
	実施	実施													
	工場排出量の確認	計画	<												>
	実施	実施													
	「防災訓練」(em-05)	計画	↔												
	「緊急事態訓練」(em-06)の実施	計画	↔												
その他	「安全パトロール」(131)(毎月)	計画	<												>
	実施	実施													
	「騒音測定」(137)(1回/2ヵ月)	計画	<												>
	「エアコン簡易点検」(139)(1回/3ヵ月)	計画	<												>
その他	「省エネ・エコ21環境管理委員会」(em-08)(1回/2ヵ月)	計画	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔	↔
	実施	実施													
その他	工場周辺の美化活動(1回/4ヶ月)	計画		↔					↔				↔		
	実施	実施													

取組メ 結果	記入日: ㊟
社長評価	記入日: ㊟

Ⅸ. 環境関連法規等の順守状況

①

関係法令	適用事項	該当事項	該当部署	確認日
				順守状況
環境基本法	①事業活動に伴う公害防止と自然環境保全措置 ②廃棄物に対する必要措置 ③環境への負荷低減とリサイクル ④国、地方の施策協力	—	全工場	10月20日
				○
地球温暖化対策推進法	①温室効果ガスの排出抑制等の措置に努める ②県、市町村の施策協力 ③温室効果ガス排出削減計画書、報告書の提出 (静岡県条例)	—	川尻工場	7月21日
				○
エネルギー使用の合理化等に関する法律	①エネルギー使用状況届出 ②統括管理者、企画推進者、管理員の選任 ③企業単位の定期報告、中長期計画書の提出 ④エネルギーの使用量、合理化の推進	①特定事業所(全工場) ②第二種指定工場(川尻工場)	全工場	9月23日
				○
大気汚染防止法	①ばい煙発生施設の設置届出 ②ばい煙排出基準 ③ばい煙測定(2回/年) ④公害防止管理者の選任(川尻工場)	①ばい煙施設管理(対象ボイラ施設)	川尻工場	9月23日
				○
公害防止組織法	①特定工場における公害防止統括者等の制度を設け、公害防止組織を図る。	①大気汚染防止法	川尻工場	10月20日
				○
工業用水法	①地下水揚水設備の届出 ②地下水採取量の報告	①地下水揚水設備	全工場	10月20日
				○
水質汚濁防止法	①排出基準 ②排水検査(1回/年)	①工場排水(50m ³ 以上)	全工場	6月11日
				○
浄化槽法	①設置届出 ②保守点検 ③水質基準 ④水質検査(1回/年)	①浄化槽	全工場	7月7日
				○
PRTR法(化学物質使用・排出量)	①化学物質排出量の届出報告(1回/年)	①重油に含有される化学物質(メチルナフタレン)	川尻工場	10月20日
				○
PCB特措法	①ポリ塩化ビフェニル廃棄物等の保管及び処分の状況等の届出	①変圧器(番号30-001) 変圧器(番号30-003)	住吉工場	10月20日
				○
フロン排出抑制法	①特定製品を廃棄する場合のフロンの適正処理 ②フロン回収処理報告書の発行、保管 ③エアコン設備管理者の選任 ④エアコン室外機の定期点検、記録	①コンプレッサー ②エアードライヤー ③業務用エアコン	全工場	10月20日
				○
騒音規制法	①特定施設の届出 ②自主測定	①コンプレッサー ②送風機 ③業務用エアコン ④ポンプ類	全工場	10月20日
				○
振動規制法	①特定施設の届出	①コンプレッサー ②ポンプ類 ③成型機	全工場	10月20日
				○
廃棄物処理法	①廃棄物の適正処理 ②廃棄物の3Rの推進 ③産業廃棄物の適正な保管・処理 ④産業廃棄物管理票交付等報告 ⑤産業廃棄物の規制・基準の遵守 ⑥概要物質の成分検査 ⑦処分・収集委託契約、マニフェストの発行、保管	①一般廃棄物 ②廃油 ③廃プラ ④金属屑 ⑤木パレ ⑥イオン樹脂 ⑦廃スチロール	全工場	8月6日
				○

○印—遵守 ・ ×印—不適

○下線のある事項は対応(届出・報告・申込・検査・点検)した日、それ以外は期末後に確認した日を記入。

②

関係法令	適用事項	該当事項	該当部署	確認日
				順守状況
容器包装リサイクル法	①直接販売製品の再商品化 ②再商品化委託契約申込み	再商品化委託契約申込みと委託料金の支払い	本社 (事務所)	6月16日
				○
各リサイクル法 (家電・パソコン・自動車)	①適正な処理及び再商品化義務 ②リサイクル料金の負担	①特定家電 ②パソコン ③自動車	全工場	10月20日
				○
消防法(保安)	①該当施設の設置申請、届出 ②貯蔵標示 ③定期検査(漏洩) ④保安管理者の選任	①重油タンク(屋外) ②軽油タンク(地下) ③原料庫、製品庫	全工場	10月20日
				△
消防法(設備)	①消防設備の設置届出 ②定防火設備の期点検 ③防火管理者の選任	①火災報知器 ②消火器・消火栓 ③標示	全工場	10月20日
				△
工場立地法	敷地面積における施設及び緑地面積の割合 * 敷地面積: 9,000㎡又は建築面積: 3,000㎡以上の工場	①生産施設 ②環境施設 ③緑地	全工場	10月20日
				○
吉田町オアシス条例	①緑地面積の確保	①本社工場-10% ②川尻工場-20%	全工場	10月20日
				○
電気事業法	①電気主任技術者の選任 ②電気年次点検(1回/年)	①電気設備の点検(受変電室・不良箇所等)	全工場	9月18日
				○
グリーン購入法	①環境に配慮した事務機器、事務用品等の購入に努める。	①エコ商品・製品を優先的に購入使用する	全工場	10月20日
				○
取引先のグリーン調達ガイドライン	①RoHs指令等 ②Reach規則等	①特定含有規制物質の使用禁止 ②特定含有物質の公表	本社工場 (営業)	10月20日
				○
業界よりの要求事項	①発泡スチロール協会の要求等	①発泡スチロールの再生化	全工場	10月20日
				○
静岡県産業廃棄物の適正な処理に関する条例	①産業廃棄物管理責任者の設置 ②産業廃棄物処理の委託先の現地確認とその記録の保存 ③不適正な処理が行われた場合の必要な措置の実施及び県への報告		全工場	10月20日
				○

○印-遵守 ・ ×印-不適 ・ △印-遵守途中

○下線のある事項は対応(届出・報告・申込・検査・点検)した日、それ以外は期末後に確認した日を記入。

違反・訴訟等

消防署の立入検査により以下の事項で法令違反を指摘された。(2019年9月18日付)

- ①一般取扱所(ボイラ室)の周囲に一定の幅以上の空地を保有してください。
- ②窓及び出入り口には防火設備を設けてください。
- ③建物及び建物周囲は常に整理及び清掃を行うとともに、みだりに不必要な物件を置かないでください。
- ④一般取扱所の構造及び設備を変更する場合は、許可を受けてください。

上記指摘事項に対して、改善計画書を2019年12月3日付で消防署へ提出。②と③については改善済。①については設備更新などで時間と費用を要するため、現在進行中である。④については①を実施した後に許可申請する予定。

作成日	2020年10月20日	作成者	環境管理責任者 松浦令和	
-----	-------------	-----	--------------	---

X. 代表者の見直し

第56期（2019年 9月～2020年 8月）

作成者	環境管理責任者
	松浦 令和

作成 2020年10月23日

1・見直し 関連情報	項目	確認	必要に応じて評価・他
	1	エコアクション21文書	✓
2	環境目標及び達成状況	✓	原単位はブロックの生産量が大きく影響し達成出来なかった。不良率は工場別で達成度に差が生じた。
3	環境活動計画及び順守状況	✓	前期活動結果を踏まえ、継続して取り組む。
4	環境関連法規要求一覧及び順守状況	✓	順守確認シートに記録。消防法で違反有。
5	外部コミュニケーション・対応記録	✓	特に問題なし。
6	問題点の是正・予防措置の実施状況	✓	特に問題なし。
7	取引先、業界、関係行政機関、その他の外部動向	✓	特に問題なし。
8	その他		

(環境管理責任者コメント)
原単位・不良率ともに工場全体では達成できなかったが、工場別では改善もみられ、日々の活動の成果が見える。原単位に関しては生産品目や工場の稼働状況に左右されるので、来期以降は生産品目や稼働状況にとらわれない評価方法を模索していきたい、内的努力による成果が見えるように取り組む。消防法の違反に関しては未解決だが消防署と協議を重ね対応策を模索しているところである。

2・代表者による 全体評価及び見直し	(今期評価) 不良率は一部改善できていたが、ほとんど工場で達成できておらず残念だった。ただ、工場によっては努力は感じられるので、それが成果に繋がるような行動を今後期待します。		
	(来期取組) 海洋プラスチックごみ問題は当社においても直面する課題であり、廃棄物削減を重点に進めていきたい。それぞれの部署で立てた行動計画を確実に遂行し、目標達成に向け行動すること。		
	2020年10月23日 代表取締役社長 松浦敏郎 		
	見直し項目	変更の 必要性	確認(必要に応じてコメント)
	1 環境方針	有 <input checked="" type="radio"/> 無	問題なし
	2 環境目標	<input checked="" type="radio"/> 有 無	生産品目に左右されない成果が見える目標値の設定
	3 環境活動計画	<input checked="" type="radio"/> 有 無	上記と同様
	4 環境に関する組織	有 <input checked="" type="radio"/> 無	問題なし
5 その他のシステム要素	有 <input checked="" type="radio"/> 無	問題なし	
6 その他(外部への対応)	有 <input checked="" type="radio"/> 無	問題なし	